ギャロップレーサー 2

取扱説明書
Service Manual

ご使用の前に

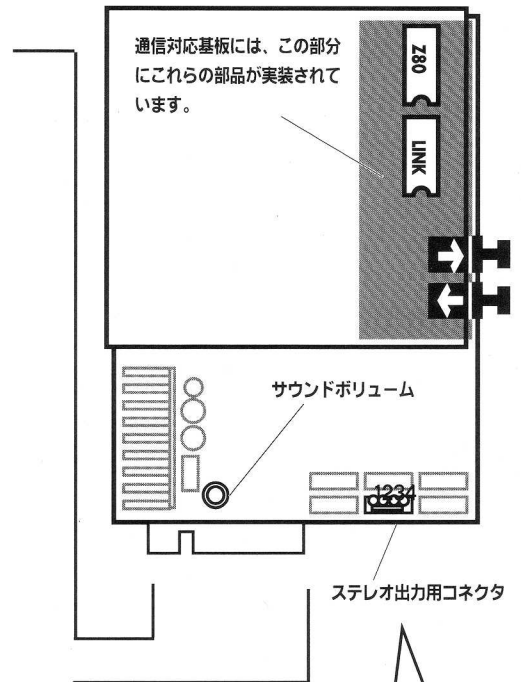
このたびは、テクモ製品「ギャロップレーサー 2」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書では、PC ボード（基板）のセッティングについて記載しております。製品の内容を充分に理解していただくため、ご使用の前に必ず、この「取扱説明書」をよくお読みください。万一、誤作動が生じ、本書の内容では正常に戻らない場合、すみやかに本書裏面のテクモ（株）商品サービスセンター内、技術サービス係までご連絡ください。

⚠ 注意（ちゅうい）

・本製品は JAMMA 規格コネクタ以外を使用しないでください。これ以外のコネクタを使用した場合、故障や火事の原因となることがあります。
・絶対に改造をしないでください。本製品を改造すると火災や感電、故障の原因となります。
・コネクタを抜き差しするときは必ず電源を切ってから行ってください。電源を切らずにコネクタを抜き差しすると故障の原因となります。
・ほこりや湿気の多いところ、直射日光の当たる場所には置かないでください。故障の原因となります。
・ぬれた手で触ったり、水や液体洗剤でぬらさないでください。故障、感電の原因となります。
・本製品を使用中は、ビニール袋などで絶対にくるまないでください。部品の温度が上がり、故障や火事の原因となります。
・制御回路はすべて IC で構成されているので長寿命の反面、取扱い方によっては瞬時に破壊するので次の点に充分気をつけて下さい。
  ・部品交換、コネクターの抜き差しは、必ず電源を切ってから行なってください。
  ・ PC ボードのテスター検査はしないで下さい。テスターの内部電圧で IC を破壊することがあります。
  ・ PC ボードは絶対に直射日光には当てないで下さい。
  ・コネクターを接続する時は、コネクターの向きをまちがえないよう充分注意して下さい。
  ・ PC ボードの持ち運びはビニールエアマット等を使用し強い衝撃を加えないようにご注意下さい。
・このボードを廃棄する場合は、産業廃棄物業者へご依頼ください。

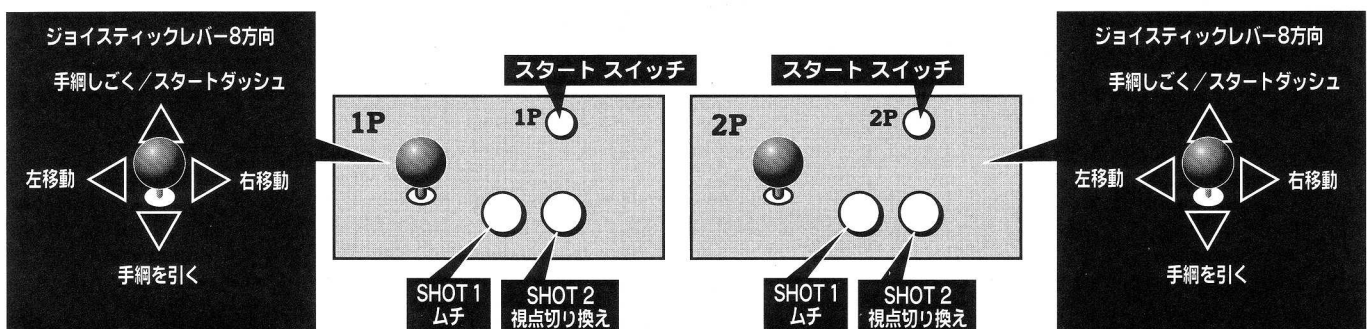
1.　エッジコネクタ

・エッジコネクタは
JAMMA 規格 3.96 ピッチを使用

半田面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
	H	7	
	J	8	コインカウンター
	K	9	
スピーカ（－）	L	10	スピーカ（＋）
	M	11	
ビデオ GREEN	N	12	ビデオ RED
ビデオ SYNC	P	13	ビデオ BLUE
サービス スイッチ	R	14	ビデオ GND
	S	15	テスト スイッチ
	T	16	コイン スイッチ
スタート スイッチ 2	U	17	スタート スイッチ 1
2 P　UP	V	18	1 P　UP
2 P　DOWN	W	19	1 P　DOWN
2 P　LEFT	X	20	1 P　LEFT
2 P　RIGHT	Y	21	1 P　RIGHT
2 P　SHOT1	Z	22	1 P　SHOT1
2 P　SHOT2	a	23	1 P　SHOT2
	b	24	
	c	25	
	d	26	
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

●ステレオ出力
ステレオ出力用コネクタと左右のスピーカーを直接配線すると、音声がステレオ出力になります。

＃１／SPEAKER　L（＋）
・・・左スピーカーへ
＃２／SPEAKER　L（－）
・・・左スピーカーへ
＃３／SPEAKER　R（－）
・・・右スピーカーへ
＃４／SPEAKER　R（＋）
・・・右スピーカーへ

2.　コントロールパネル

※通信対戦仕様時は、2P 側コントロールパネルは使用しません。
取り外してオペレーションしてください。

3.　ギャロップレーサー２の３つのモードについて

ギャロップレーサー２には、1P モード／VS モード／リンクモードの、３つのプレイモードがあります。

・１Ｐモード

１人で全６レースを勝ち進んで行くモードです。
各レース１着になれば次のレースに挑戦できます。

・VS モード

筐体単体での２人対戦モードです。
２人で全５レースを勝ち進んで行きます。各レース１着のプレイヤーは無条件で、またはプレイヤーが１-２フィニッシュを決めれば、二人とも次のレースに進むことができます。（それ以外はゲームオーバーになります。）
５レースでトータルの勝敗を決定します。

・リンクモード（通信対応基板と、基板と同数の通信ケーブルが必要です。）

複数の筐体での通信対戦モードです。
VS モードのような勝ち残りはありません。１プレイでのレース数を設定することができます。設定した数のレースを消化すると、勝っても負けてもコンティニューになります。５レースでトータルの勝敗を決定します。

4.　テストメニューにするには？

タイトル画面表示中に筐体のテストスイッチを押してください。
（※　ただし、デモレース画面の表示中に押しても、テストメニューに入れません）

操作方法

・項目は、１Ｐレバーを上下に動かして選びます。
・選んだ項目に入るためには、１Ｐ側の「SHOT 1」ボタンを押してください。
・メインメニューを終了するためには、スタートボタンを押してください。

⚠ 注　意

一度テストモードに入った後は、設定の変更の有無にかかわらず、いったん電源を落とさないかぎり、ゲームモードに戻ることはできません。通信設定台の場合は全ての台の電源を一度に立ち上げ直してください。

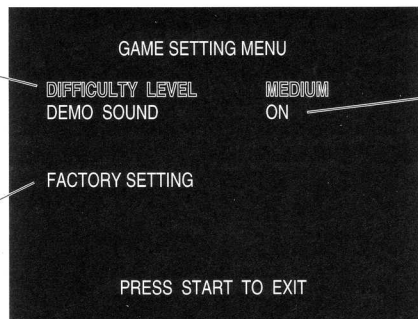
テストメニュー画面

① 各種スイッチの動作チェックに使用します。
② 画面サイズや歪みの調整をします。
③ 画面のカラー調整に使用します。
④ プレイ料金の設定を行う時に選びます。（設定の詳細は、４ページの「コインセッティング」をご覧ください。）
⑤ ゲームの各種設定をするときに選びます。（設定の詳細は、4ページの「ゲームセッティング」をご覧ください。）
⑥ネットワークの各種設定をするときに選びます。設定の詳細は通信対応基板に付属している説明書をご覧ください。（通信対戦をおこなわない場合には設定しないでください。エラーになり、オペレーションができなくなります。）
⑦ プレイヤーのバックアップデータを初期化します。

コインセッティング

・項目は、1P レバーを上下に動かして選びます。
・設定は、1P レバーを左右に動かして切り換えます。
・ 1P 側のスタートボタンを押すと変更した内容が記録され、テストメニュー画面に戻ります。

ゲームセッティング

・項目は、レバーを上下に動かして選びます。
・設定は、レバーを左右に動かして切り換えます。
・スタートボタンを押すと変更した内容が記録され、テストメニュー画面に戻ります。

セッティングのおわりに

・テストメニューを終了させると「電源を切ってください」という表示が出ます。ゲームモードに戻るためには、電源を一度落としてから立ち上げ直してください。通信設定台の場合は全ての台の電源を一度に立ち上げ直してください。

TECMO テクモ株式会社

販売部	：〒102 東京都千代田区九段北 4-1-34 TEL.（03）3222-7620 FAX.（03）3222-7629
商品サービスセンター	：〒273 千葉県船橋市二子町 582-3 TEL.（047）332-6126 FAX.（047）332-6127
大 阪 支 店	：〒564 大阪府吹田市広芝町 13-29 TEL.（06）339-5136 FAX.（06）339-5133
名古屋営業所	：〒461 名古屋市東区東桜 1-9-26 一光パーク栄ビル 9 F TEL.（052）953-8695 FAX.（052）953-8964
浜松研究開発センター	：〒430 静岡県浜松市新都田 1-7-2 TEL.（053）428-5330 FAX.（053）428-5331
TECMO, LTD.	:4-1-34, Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo 102, Japan